青年部会だより

租税教育活動「こども租税教室」

税金クイズの様子

開催日：令和４年８月23日（火）　開催場所：グリーンランド
参加者：62名【40名（小学４年生～６年生）、22名（青年部会員）】

新型コロナ感染症のほか、炎天下のため熱中症にならないよう体調管理に配慮しながら、荒尾市のグリーンランドで「こども租税教室」を開催しました。こども達は、税制委員が出題する３択の税金クイズ問題を、楽しみながら元気よく正解と思う番号札を挙げていました。道路や信号機などをはじめ、学校、警察署、消防署が税金でできていることを学びました。

令和４年度「講演会」

講演会の様子

開催日：令和4年10月20日（木）
開催場所：くまもと県民交流館パレア パレアホール
参加者：100名【54名（一般）、46名（法人会関係）】

「リピーター・ファン創出コンサルタント」の肩書の一圓克彦氏を講師に迎え、「ニーズの２歩先でファン顧客を3倍にする方法」というテーマの実践的な講演会を開催しました。顧客ニーズをいち早く察知することで、顧客層を増やし売上げに繋がるヒントになる内容の濃い講演会で、参加者は最後まで聞き入っていました。

ライトアップコンサート演奏・収録会

開催日：令和４年11月３日（木・文化の日）　開催場所：熊本県立劇場コンサートホール
参加者：467名【433名（参加7団体・関係者）、34名（会員・青年部会員）】

令和４年度も、新型コロナ感染症拡大の影響から、県庁プロムナードでの「銀杏並木ライトアップコンサート」を中止しました。代替事業として、演奏機会が少なくなった小・中・高校等の合唱部や吹奏楽部に声を掛け７団体が出演しました。出演団体は、声楽のほか、箏、ハンドベル、金管楽器・木管楽器を使って、クラッシックから演歌に至るまで、幅広いジャンルの曲を奏でました。昨年と同じように、DVD に録画・録音し、面会や外出規制されている約100ヵ所の福祉施設に寄贈する予定です。

松下知代社中

ルーテル中学・高等学校

熊本県立第二高等学校

熊本市立長嶺小学校

熊本県立熊本北高等学校

熊本市立必由館高等学校

熊本市立高平台小学校

長嶺小＆第二高校：セッション

女性部会だより

講演会「食品ロスを考える」

開催日：令和４年７月28日（木）
場　所：くまもと県民交流館パレア
参加者：22名（オブザーバー３名）

・第１部　　講演会「私たちにも今日から取り組める食品ロス」
　　講師：SDGs Association 熊本 代表　神田みゆき氏

・第２部　　SDGs 事例発表　　女性部会会員による事例発表

講師：神田みゆき氏

事例発表：青柳 田口絵美氏

神田先生のホームページより
私の目指す世界は、「一人ひとりが自分らしく笑顔で輝いている世界」です。ユネスコ憲章にこんな言葉があります。
戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に　平和のとりでを築かなければならない。
自分の心が平和であれば、目の前に広がる世界もきっと平和であるはずです。
みんなの笑顔に繋がる取組を行っていきます。そして、子どもたちのために持続可能な世界をつくること。
持続可能な世界とは、みんなが安心して過ごせる世界のことです。
キーワードは、『誰一人取り残さない』そんな世界を実現していくため、国連で満場一致で選択された、
我々の世界を変革する　Transforming our World、自分にできることを　ひとつずつやっていきたいと思います。
まずは、私自身が笑顔で過ごすことから、皆様に色々な情報を発信し、みんなをつなぐ虹の架け橋となっていけたらと思っています。

講演会「がん・先進医療に関する」

開催日：令和４年８月24日（水）
場　所：熊本市中央公民館
参加者：51名（オブザーバー18名）

・第１部　「自己体験談について」
　　講師：㈱ツカサ創研　　渕田　美恵子　氏

・第２部　「知っておきたいがん治療の選択について」
　　講師：メディポリス国際陽子線治療センター　副センター長　　松本　　敏　氏

・第３部　「がん保険について」
　　講師：アフラック生命保険㈱　支社長補佐　八嶋　洋樹　氏

第１部：渕田美恵子 氏

第２部：松本　敏 氏

第３部：八嶋洋樹 氏

講演会の様子

先進国の中で唯一がん患者が増えているのが日本のようです。定年延長や女性の社会進出等により、企業で働くがん患者も増えています。「一生の内で、2人に1人ががんになり、3人に1人はがんで死亡する」と言われていますが、一方で、９割が完治すると言われているのが早期発見です。そのためにがんの検診です。
現在、厚生労働省が検診を勧めるのは、「胃がん」「肺がん」「大腸がん」「子宮がん」「乳がん」の５つです。
ただ、がんと診断された場合でも、不安になることはないと前置きされ、「陽子線治療」「重粒子線治療」など、がんに対する先進医療は各段に進んでいると説かれました。また、医療費負担を少しでも和らげるには「がん保険」の内容の見直しは欠かせないと説明がありました。

北里柴三郎記念館見学バスツアー

開催日：令和４年10月24日（月）
場　所：北里柴三郎記念館、
　　須永博士美術館、鍋ケ滝
参加者：27名

令和６年より小国町出身の北里柴三郎博士が新千円札の肖像画に採用されます。

博士は、現在の東京大学医学部を卒業され、結核菌の発見者であるドイツのローベルト・コッホ氏に師事し、後に「破傷風菌の純粋培養の成功」や「血清療法の確立」等で世界の医学界に、その名をとどろかせました。今回、博士の生家や博士から小国町に寄贈された北里文庫を改修した「北里柴三郎記念館」をバスツアーの目的地としました。

日帰りの研修旅行でしたが、目的地のほか、須永博士美術館や鍋ケ滝にも足を延ばし充実した一日となりました。昼食は、石臼蕎麦で美味しいと評判の店「吾亦紅（われもこう）」の蕎麦を食べ、寒暖差の激しい阿蘇が生んだ蕎麦を堪能しました。復路のバスの車窓から眺める「阿蘇の紅葉」は、秋の深まりから寂寥感が漂いましたが、車内は、添乗員さんのテンポよいガイドで楽しい雰囲気に包まれ笑い声が絶えませんでした。偉人の業績を改めて知り、人との交流も深まったバスツアーでした。

大観峰にて

鍋ケ滝にて

集合写真

第18回 熊本県女性の集い（八代大会）

開催日：令和４年11月16日（水）
場　所：八代ホワイトパレス
参加者：19名

副部会長　城下　奈奈美

第18回熊本県女性の集いが、「輝かしい未来は女性の視点から～めざします企業の繁栄と社会への貢献～」と題し、２部構成にて八代ホワイトパレスで開催されました。

第１部のアトラクションの八代白百合学園高等学校吹奏楽部による演奏は、第40回九州マーチングコンテストで金賞を受賞した実力から、音の広がりとテンポが、どんどん体に伝わってきました。

第２部の気象予報士の早田蛍氏の講演、「大雨災害から身を守る～意外と知らない天気予報の豆知識～」では、天気予報の見方やハザードマップの大切さを分かり易く解説されました。近年、日本で自然災害が多発しているだけに、天気情報をいち早く知ることは「命を守ること」と改めて感じました。

コロナ禍のため久しぶりのバス旅行となり、復路の車中は、部会員同士の親睦が深められました。

コロナの収束が見えない中、準備と開催に努められた主管の八代地方法人会女性部の皆さんに、心より、感謝いたします。

講師：早田　蛍 氏

集合写真